また、解約の申請期間内に事業者に電話をしても、繋がらないというケースもあります。連絡した証拠として、電話・FAX・メールなどの記録は残しておきましょう。

もったいないと思う心が落とし穴

「靴などを買い取ります」という電話が突然かかってきます。不用品を捨てるのはもったいないからと買取業者を家に呼んでしまうと、貴金属やブランド品を強引に低価格で買い取られるケースがあります。

こんな対策を

貴金属を買い取って転売するには、都道府県公安委員会の「古物商許可証」が必要です。買取業者の訪問を受けた場合は、この許可証を提示してもらいましょう。その上で、不要な勧誘はきっぱり断り、売るつもりのない貴金属やブランド品は安易に見せないようにしましょう。

売却してしまった場合は、必ず契約書を受け取ってください。2輪以外の自動車や家具、本など一部の物品を除いて、契約書を受け取ってから8日以内であればクーリング・オフができます。また、クーリング・オフ期間内は、物品の引き渡しを拒むことができますので、その場で物品を引き渡す必要はありません。

年末年始、家族に会う際にチェックしよう

独居の方の場合は、年末やお盆などに親族が帰省すると、トラブルに巻き込まれていることが発覚することがあります。特に高齢の方は判断力が落ちている場合があるため、言われるがままに購入してしまいがちです。帰省された際には、サプリメントや布団などが必要以上にあったり、見慣れない宝石や絵画、着物といった高価なものが増えていないか注意してみましょう。

大学などで一人暮らしをしているお子さんの場合は、「仕送りが足りない」と連絡してくるなど、いつもと違う様子があるときは金銭的なトラブルに巻き込まれている可能性があります。

もしトラブルに巻き込まれてしまったら…

消費者ホットラインを活用してください

消費者トラブルに巻き込まれてしまったが、周りの人に相談しずらい、誰に相談したらいいか分からないという場合は、消費者ホットライン「188（いやや）」があります。全国共通の電話番号で、地方公共団体が設置している最寄りの消費生活相談窓口をご案内し、窓口の存在や連絡先をご存じない消費者の方への、消費生活相談の「最初の一歩」をお手伝いします。

「消費者ホットライン」188

- 全国統一の電話番号です（市外局番なし）。
- 年末年始（12月29日～1月3日）を除いて、原則毎日利用できます。

また、消費者ネットやまぐちでは、弁護士による「夜間無料法律相談会」を山口市・周南市で開催しています。賃貸契約のトラブルやネット通販、架空請求など、ちょっと聞いてみたいことを相談できますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

相談無料・秘密厳守

夜間無料法律相談会

相談時間：一人30分

山口市

法テラス指定相談所

日時：毎週火曜 18時～20時（正月・盆・祝日休み）

場所：消費者ネットやまぐち事務所 山口市後河原210番地

周南市

日時：毎月第2・第4木曜日 18時～20時

場所：周南市徳山社会福祉センター 1階研修室1 周南市速玉町3-17

申込・お問い合わせ

消費者ネットやまぐち

TEL 083・923・5614

（受付時間：平日9時～18時）

開催当日の正午までにご予約ください。

▲山口市夜間無料法律相談会のメンバーの皆さん（弁護士・消費生活相談員）。

3・11を忘れない・・ みやぎ生協・コープふくしまから宮城・福島のいまをお伝えします

―まち・住まい・コミュニティ―
ゆるやかなコミュニティが息づく オープンな集会所
宮城県亘理町／西木倉災害公営住宅ふれあい喫茶

亘理町の西木倉（にしきくら）災害公営住宅は、阿武隈川と鳥の海に挟まれた荒浜地区にあります。3棟の集合住宅の周囲には住宅や商店がゆったりと建ち並び、のどかな風景が広がっています。

牧野かつ江さんは毎週月曜から金曜の午前中、地域の人が気軽に集まれるように集会所のカギを開け、お茶を準備して待っています。自治会などから託された役目があるわけではなく、まったくのボランティアです。

「何をするわけでもないの。みんなでお喋りするだけ」。年に1回ずつ芋煮会や夏祭りなど交流の場はありますが、「普段からみんなと仲良くやっていきたい。自分にとっても良いことだから」と牧野さんは言います。

みやぎ生協のふれあい喫茶（※）も、その一つです。きっかけは亘理店でふれあい喫茶を体験し、当時住んでいた仮設住宅での開催を要望したことでした。生協との付き合いは公営住宅に入居してからも続き、ふれあい喫茶を楽しみに荒浜地区まで足を運ぶ参加者がいるほどの人気行事になっています。

公営住宅のなかには集会所の運営管理が負担になって、あまり利用されていないケースもあります。仮設住宅では常に開放されていた集会所が、公営住宅では常にカギのかかった状態になることを憂慮する声もありました。そうしたなか、集会所をほぼ毎日開放して人の集まる機会を設けている牧野さんの試みは、とても貴重であることが分かります。

佐藤美智子さんは以前住んでいた場所に自宅を再建しました。ふれあい喫茶に参加したきっかけを「荒浜に戻ったけれど昔の行政区も、昔いたご近所さんもいなくなった。地域になかなかなじめないで、どこを頼りにしていいか分からなかった。そんな時、生協で喫茶をしているよと聞いて来てみたんです」と話してくれました。

西木倉災害公営住宅でのふれあい喫茶、毎週月曜から金曜までの気軽な集まり、どちらも入居者だけでなく近隣の住民や少し離れた地域からの参加があります。「外にでて人と話をしよう」「自分の興味のあることに参加してみよう」が動機です。

震災前の集落をベースにしたコミュニティとは異なる、人と人のつながりから生まれるコミュニティがそこにはあります。行政区など場所のコミュニティが固まるにはまだ時間がかかりますが、人の〝気持ち〟をつなぐゆるやかなコミュニティはしっかりと広がり、浸透しています。

※被災された方を対象に、仮設住宅や災害公営住宅の集会所、店舗や組合員集会所などで、一緒にお茶を飲みながらおしゃべりを楽しむ活動

情報提供／みやぎ生協・コープふくしま（作成：2019年11月）

▲ふれあい喫茶は月1回の割合で開催。9月は、被災された方々の手作り団体「さくら団地ゆめ工房」代表の市川一子さんを講師にクリスマスカードを手作りしました。

▲ふれあい喫茶に参加した皆さん。前列左から2番目が牧野かつ江さん、最後列左端が佐藤美智子さん。

（一社）やまぐち食の安心・安全研究センター報告 11月

一般社団法人やまぐち食の安心・安全研究センター生協検査部門では、生協独自判定基準に従って、宅配・店舗・夕食宅配取扱商品の抜き取り検査等を行っています。

【微生物検査】
宅配商品97検体のべ311項目（一般生菌数／大腸菌群／大腸菌／黄色ブドウ球菌／サルモネラ属菌／腸炎ビブリオ／クロストリジウム属菌）
結果は全て良好。
店舗商品10検体のべ33項目（一般生菌数／大腸菌群／大腸菌／黄色ブドウ球菌／腸炎ビブリオ）
結果は全て良好。
※その他、夕食宅配39検体のべ119項目の検査を実施。
店舗の惣菜・水産等の加工場の包丁やまな板など98箇所のべ381項目について衛生検査を実施。

【理化学検査】
生協不使用添加物、成分分析等の検査：宅配商品2検体のべ6項目。その他、依頼検査1検体のべ3項目の検査を実施。
残留農薬検査：宅配商品29検体のべ4,465項目、店舗商品10検体のべ1,741項目。結果は、すべて良好。
※その他、夕食宅配4検体のべ698項目、その他の依頼56検体のべ9,647目の検査を実施。
■詳しい結果はホームページで月次報告中。

コープ子育てひろばのお知らせ

子育てひろばは赤ちゃん・未就学児を対象にした、出会いの場・ふれあいの場です。

参加予約は不要。いつ来ていつ帰ってもOK　ただし、気兼ねなく使っていただくため、光水熱費やドリンク代、保険の一部として利用料1家族1回100円をいただきます

催し物は特にありません。
絵本やおもちゃなどの遊び道具はありますが、基本的にノンプログラムで、のんびりくつろげ、自由に過ごせる空間を提供する場です。

先輩お母さんのスタッフさんがサポートします。
専門家ではありませんが、子育ての悩みなどに対して、経験を聞いたりすることで気が楽になることもきっとあるはず。

今月の日程　10:30～13:30（周東・岩国センターは10:30～13:00）

1/9(木)	「とくやま店組合員集会室」（周南市）
1/10(金)	「萩センター組合員集会室」（萩市）
1/14(火)	「周東センター組合員集会室」（田布施町）
1/16(木)	「厚狭センター」（山陽小野田市）
1/28(火)	「はぁもにぃ～♪（小郡店前）」（山口市）
2/17(月)	「岩国センター」（岩国市）

1月はお休み

お問い合わせ：0120-27-5520　※ホームページでは会場の地図も掲載しています。

被災者の皆さまへひざかけ等を贈りました

2019年12月、被災地の方々に暖かい冬を過ごしていただきたいとの願いを込めて、組合員さんが編んだひざかけや小物等132点と虹の募金箱から山口の銘菓を、みやぎ生協へお送りしました。震災後継続して行われているふれあいサロンなどで、活用していただく予定です。

ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

平和への想いをひざかけに込めて ゆだ苑へお届け

「被爆者の方にあたたかい冬を過ごしていただきたい」という組合員さんの思いから、ひざかけを作る活動を1986年から続けています。この取り組みでは、各地域の組合員さんが心を込めて編んだひざかけ等を、「山口県原爆被爆者支援センターゆだ苑」を通して被爆者の方へお届けします。

12月10日には、組合員の代表がゆだ苑を訪れ、ひざかけや肩かけ等101点を贈りました。あわせて、組合員さんから寄せられた虹の平和・おまかせ募金から約20万円をゆだ苑活動支援として寄付しました。皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

消費者としての知識を教え合い、安心して暮らせる地域を守ろう

山口県消費者大会に組合員さんが参加しました

12月4日、山口県総合保健会館で第45回消費者大会が開催されました。「安心して元気に住み続けられる地域社会をつくろう!」をテーマにした本大会には、県内6つの消費者団体等から約310人(コープやまぐちからは91人)が出席。

「ハッピーな社会をつくろうよ♡～今私たちのできることは!伝えていこう大切なことを～」を演題とした、熊丸みつ子氏(家庭教育専門家)の講演や、各団体の取り組み発表が行われ、自分らしい暮らしや地域でのつながりづくりについて考え、学び合いました。

熊丸みつ子氏

令和元年台風19号緊急募金に約456万円が集まりました ご協力ありがとうございました

10月12日からの令和元年台風19号で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
今回の甚大な被害に対し、組合員の皆様へ呼びかけて緊急募金を行い、11月29日までに456万9,162円もの募金が集まりました。
集まった募金は、日本生協連や日本赤十字社を通じて、被災された方々へのお見舞いや復興支援に活用させていただくとともに、大きな被害を受けられた長野県りんごの産直パートナー「サンくらふとの会」へのお見舞いに活用させていただきます。詳細は決まり次第、改めてご報告いたします。

くらしの見直し講演会

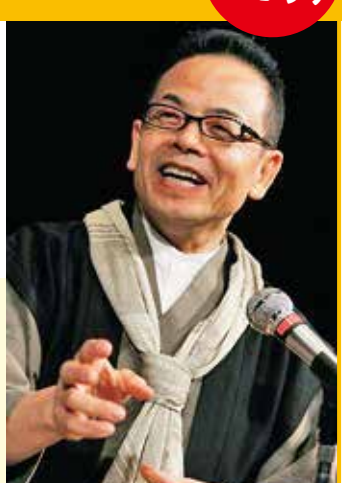
爆笑!おもろい人生100年のススメ!

参加無料 託児あり

笑う門には福来る!毎日笑って暮らせる老後を送るために大切な「健康・生きがい・人間関係・そして、お金」の関係を面白く解説。相続やエンディングノートなどの考え方も伝授します♪
老後なんてまだまだ…という方も大歓迎。みなさまのご参加をお待ちしております。

日時 2020年2月21日(金) 10:30～12:30　講師 いちのせ かつみ氏

会場 はぁもにぃ～♪(山口市小郡下郷1328-4)　定員 80名　申込締切 1月31日(金)



【講師プロフィール】
ファイナンシャル・プランナー(CFP®認定者)／生活経済ジャーナリスト
キャッチコピー:伝説のCFP　大学卒業後、会計事務所に入所
1989年　日本ファイナンシャル・プランナーズ協会ファイナンシャル・プランナーの認定
1994年　CFP®資格を取得
2003年　自転車で金融教育普及のためのボランティアセミナーを行いながら日本列島を縦断

家計からみた人生設計の考え方に関しては第一人者で、大阪では数少ない新進気鋭のジャーナリストである。その反面、「ゆかい亭マネー」(芸名)としてお笑い系のお金の専門家として寄席等にも出演。講演では「5分に1ぺんは笑わしまっせ!」をモットーに、参加者・主催者から絶大なる人気を集めている。

後援:コープ共済連　お申し込み 問合せセンター 0120-49-5657 月～金 8:30～21:00 土 8:30～18:00